

福祉文教常任委員会所管事務調査報告書

令和8年2月20日

別海町議会議長 西原 浩 様

福祉文教常任委員長 外山 浩 司

福祉文教常任委員会における所管事務調査に係る福祉文教常任委員会協議会の協議結果について、次のとおり報告します。

記

1 開催日時

(1) 第2回常任委員会

令和8年2月20日（金）13時15分から15時00分まで

(2) 第2回常任委員会協議会

令和8年2月20日（金）15時10分から16時15分まで

2 開催場所

委員会室2・3

3 出席委員

外山委員長、横田副委員長、中村委員、田村委員、貞宗委員、伊勢委員、吉田委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

西原議長

6 調査事件及び協議結果

(1) 地域住民の広域生活交通路線の確保について「地域公共交通会議の結果について」（保健生活部）・・・調査継続

ア 調査結果

- ・ 尾岱沼地区で計画されている公共ライドシェア事業の運行開始日が4月1日予定とのことであり、関係機関及び関係各位の努力に感謝したい。なお、バス・ハイヤー券が利用可能との見込みもあり、ライドシェア運行に弾みがつくと考えるので、是非利用可能な体制を構築していただきたい。
- ・ 運営・運行は、「S e e d s」という尾岱沼の団体であるが、今後、役場とも連携しながら、地域住民の移動手段の一つとして、継続・拡充されていくこと

に期待したい。

(2) ごみ処理の状況について「ごみ処理手数料の改定について」(保健生活部)

・・・調査継続

ア 調査結果

- ・ ごみ袋の値上げについての住民説明会は、実施しない方針であるが、販売店には周知文書の配布や個別訪問などにより説明する予定とのことである。販売店からの旧ごみ袋使用期間等の情報が、町民にとって大切だと考えるので、販売店での説明は確実に実施してほしい。
- ・ 別海町のごみの分別は、きめ細やかに実施されており大変素晴らしい取組であるが、現在の分別が受け入れられた背景には、役場職員が町内会や高齢者団体等を対象に丁寧に説明にした成果であるという意見が出された。住民説明は有効であるということ意識してすすめてほしい。
- ・ 3月定例会でごみ袋の値上げに関連する条例の一部改正が上程される予定であるが、改正に当たり、分別推進の意義や成果等が町民にも見える形で示していただきたい。

(3) 青少年問題協議会の在り方について(教育委員会)・・・調査継続

ア 調査結果

- ・ 教育委員会の附属機関の「別海町いじめ問題審議会(仮称)」と町長附属機関の「別海町青少年問題協議会」の役割が理解しづらい。
調査と再調査に関わってA班とB班の構成員の重複と再調査の重複があること、また、専門職員としての医師2名、弁護士2名については、管内的な視野を持っていることから構成員に加えるとの説明があつたが、多忙を極める職業であり、通常業務と協議会活動の両立に対する不安の声があつた。
- ・ 12月の常任委員会における議案審査時にも出たが、第三者機関の設置が望ましいのではないかと意見が改めて出されたところであり、まだ調整を要する箇所があると思われるが、今回のように素案の段階から情報を共有できたことで、委員会としての考えも一定程度伝えられることから、この取組姿勢に対しては、委員から評価の声が出ていた。
今後も同様の考えで進めていただきたい。

7 その他

(1) その他報告事項

ア 別海町の奨学資金制度について(教育委員会)

- ・ 社会勉強バックアップ・Uターン加速事業の新規設置を予定しているとのこと現在内容を調整中。
それに合わせ、教育委員会の既存制度の改正を予定している。

イ 「別海町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定につ

いて」(福祉部)

- ・ こども誰でも通園制度に関する内容の説明があった。
制定する条例の内容については、3月定例会に議案として上程された後、審査または調査を行う。

(2) 次回日程及び調査内容

3月13日(金)午後または3月16日(月)10時から

【各部局共通】

- ・ 令和8年度新規事業及び重点事業についてを議題として調整したい。

(3) 6月までの調査内容

3月4日(水)の全員協議会後に委員会協議会を開催して決定する予定。